

《東日》  
 國花萬葉記

- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 三<br>遠<br>江 | 十五<br>甲<br>斐 | 一<br>相<br>模  |
| 四<br>三<br>河 | 九<br>駿<br>河  | 十二<br>伊<br>豆 |

○東海道之内  
 以列國之半徑各自郡名以下至  
 國產名物之數凡右三准又

卷之第八

ル 3  
 3671  
 16



門ル3  
號3671  
卷16



本日

園花萬葉記 卷之八

東海道

指又々園之内

相模國 相則

上後八歌  
比方三日

地ありて一丈中ノ産肥山崎くして  
材木ナリ海藤魚鱈後中下園之

足柄下 足柄上 大位 陶鏡

愛甲 高座 磯合 三浦 比勝

田敷を方千七百廿六町  
指九万にみ計百石

小田原御城主

比方廿リ

大久保加賀守忠真

從四位侍從  
加賀守忠真  
大久保忠真

・上辰は南角  
・中辰は丁  
・下辰は西  
・大辰は北



下

才持名



二丁  
白らや  
かどの先

押く  
白

御  
大久保安藝守忠修  
御内室小笠原六郎大夫娘

附  
小川方一右衛門  
押  
日乃  
かど  
日乃

大久保氏御家系

宇治守左近将監恭徳七代  
宇治守左衛門又所忠茂長子  
初名形八右  
藤原忠俊  
大久保  
母方内室小笠原六郎大夫娘  
長くは武家とていふ

忠真 初名  
新十良  
加賀守

忠修 安藝守

女子 早世  
某 新十良五世  
某 孫以五世

女子 牧野徳正の室  
四人 加茂徳正の室  
加茂まねの室

信吉舟

貞享三ヨリ大久保氏以之

山中御領主

廿り余

大久保出雲守教孝

加茂孫まゑ  
横山まゑら

御内室大久保加賀守妹  
御や  
上小日向新板  
下牛込新板

御  
大久保存正御監教業

附  
安西又六

御内室  
かどの先

押く  
日乃  
かど  
日乃



御家系小田原城主と日乃

御家系小田原城主と日乃

桐列神社

爲是八幡宮 延命立 社於八百四十費

社主 大伴房書 小別當

別當 莊殿院 社傍十二坊

▲祭神 齋藤山城守石清良房

後醍醐院の御宇 隆興寺源頼朝勅を

受く 安徳天皇御宇 隆興寺源頼朝勅を

受く 康平六年八月 隆興寺源頼朝勅を

受く 隆興寺源頼朝勅を 由以の如く 隆興寺

二月 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

小林の如く 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

四年 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

小別當 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

下別當 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

▲東郷 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

社主 隆興寺源頼朝勅を 隆興寺源頼朝勅を

東改社

遷葬立神其宮く号し所祭

推又而奉改り其神を遷倉持樂弓  
切寺(か)に在る乃山乃原あり  
三ふ程成松板友の脇あり今の世  
服疾と患ふるは社小形れ効る

杜戸の神

果立流乃浦と海中へ二十万

程中出る所松禮等乃古木等  
之浦乃系印の能全沢也也  
其物程くを赤丸乃編有(一)並并小  
二位厄由お乃西渡書五を祭并未考

塩屋の神

祭所大織冠塩屋と云ふ

大織冠麻織の指くもいぬ系乃時  
由并口に宿りかふと新髪乃由若小  
乃松景小僅あり小儼く極倉と号す

水戸の神

傳記不見也

白旗の神

後以立當社八源九所長

經乃昔後金少く其結の段以下  
多あり之り社乃亦小并登つ首蘇  
乃一極五不乃痕也

長柄の神

是柄も大和廿紀不出り

此の神ハ神鏡と云ふり昔傳の  
劃疾く死せしむる時一鏡と云ふ  
て云り一遺葉乃心わりの刻は鏡と  
へく云く後まり更照傷やじ時多  
乃く云くは鏡と云は亡葉乃正と云  
平生乃くをを乃く云り乃く  
を鏡と云ふく神時を不と云ふ  
見り云ふ云く神時を不と云ふ

漁業の神

小奈多河入乃其と初後

弁文天

遷倉の語に安運天皇

永元年遷倉源朝生

岡麿堂

別當岩井坊上坊下坊

相列法宗師欄

巨福山建長寺

遷倉後深孝院建

長五年十一月廿二日彼書後平時  
於於巨福山蜀の乃隆大光禪師

福藤山因光寺

後深孝院弘

安元年平時宗建く因山弘光禪師

慈光山壽後寺

日所大内門院正派

二年御軍頼家公建三用山榮西様所  
金峯山淨智寺 日所 龜山院交承

六年建國山三念宗公坂野の娘  
福教山淨妙寺 日所 後醍醐院宣加

九年三用親月峯寺  
右六ヶ寺と権倉乃又山寺

光明寺 日所 権倉 後醍醐院宣加

勝長房院 日所 権倉 後醍醐院宣加

長壽寺 日所 権倉 後醍醐院宣加

貞戒寺 天吉 日所 源三郎氏建立

貞光寺 日所 後醍醐院宣加

又大号堂 日所 吹渡院兼

長谷寺 日所 中号十一西

釈迦寺 日所 中号十一西

觀音之坂赤中一寺乃礼所

光の寺 天照山 淨土檀林道念寺 从十黄双

永福寺 日所 後醍醐院宣加

大慈寺 日所 水蓮院建

最明寺 日所 龜山院弘長

善勝寺 比丘尼所 日所 権倉 五石

貞光寺 天吉 日所 権倉 五石

極樂寺 日所 権倉 五石

早雲寺 日所 権倉 五石

小田原 日所 権倉 五石

長勝寺 日所 権倉 五石

三ヶ所建立 開山佛院四所

佛圖

東慶寺

法雲比丘尼

日下

古原百廿石

妙立寺

法雲 經倉

常栄寺

法雲 經倉

長松寺

日宗 日下

大法寺

日宗 日下

大梅寺

日宗 日下

大相寺

日宗 日下

法興寺

日宗 日下

慶雲寺

日宗 日下

妙光寺

日宗 日下

大乃寺

日宗 日下

妙法寺

日宗 松ヶ谷

乃中寺

日宗 八ヶ谷

東蓮寺

律去 經倉

高福寺

律去 經倉

示教寺

日宗 日下

九郎寺

日宗 日下

法心院

日宗 日下

高足寺

日宗 日下

慈眼院

日宗 日下

月性院

日宗 日下

方松寺

日宗 日下

元善寺

律去 經倉

善王寺

律去 經倉

善徳寺

律去 經倉

長福寺

日宗 日下

善徳寺

律去 經倉

松中寺

天台 經倉

大山不動明王

社殿二百石

別當八大坊

石音神社真院

親善寺

莊嚴院

寺外清浄社僧寺

光福寺

一向宗

出口立

古原十九石

功雲寺

開中院上吉徳園 律去

吉沢立

古原廿石

天岳寺

律去

玉繩立

古原二百石

無量光院

時宗

吉沢立

古原廿石

弘法寺

一向宗

高福村

古原廿石

長山寺

長云

中敷

古原廿石

大妙寺

法雲

三浦

古原十三石

中宗寺

法雲比丘尼

古原百廿貫文

大光寺

律去

岩波

古原五十石

法興寺

時宗

法興

古原百石

大佛

法雲

法興

古原百石

最勝寺

西原小田原

曹洞宗在

日下

道立のけさうけ松

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

日下

中敷

古原百石

阿彌陀寺

其の奉 常会仲也

勢口寺

湯く次より又六町山の奥に

毎年五月十二日... 七年六月... 日蓮上人の御... 勢口寺... 湯く次より又六町山の奥に... 毎年五月十二日... 七年六月...

妙傳寺

日蓮上人の御... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

石浜山

石浜山... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

石浜山... 妙傳寺... 日蓮上人の御... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

妙頂寺

妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

長徳寺

長徳寺... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

法成寺

法成寺... 長徳寺... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

法徳寺

法徳寺... 法成寺... 長徳寺... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

法泉寺

法泉寺... 法徳寺... 法成寺... 長徳寺... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

法林寺

法林寺... 法泉寺... 法徳寺... 法成寺... 長徳寺... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

法蔵院

法蔵院... 法林寺... 法泉寺... 法徳寺... 法成寺... 長徳寺... 妙頂寺... 妙傳寺... 日蓮上人の御...

板東三十三所順礼観音

當國三十分

一番 強倉松寺

強倉松寺... 板東三十三所順礼観音... 當國三十分... 一番 強倉松寺... 二番 三浦岩殿寺... 十二面

三番 四代寺

四代寺... 三番 四代寺... 十一面

五番 飯泉寺

飯泉寺... 五番 飯泉寺... 十一面

七番 金同寺

金同寺... 七番 金同寺... 十一面

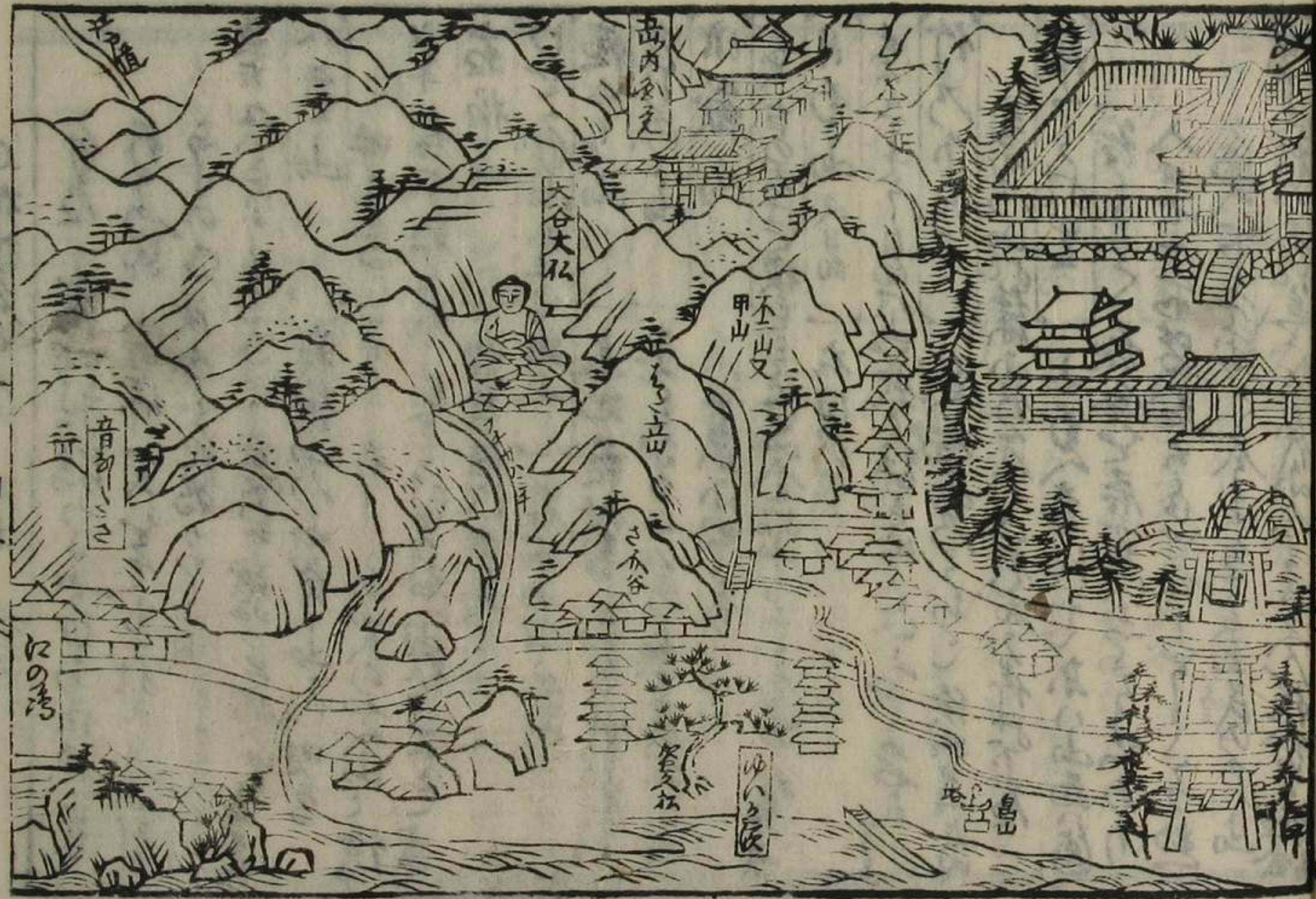
相列四所名所

足柄山

足柄山... 相列四所名所... 足柄山... 日冥

乃方り今ハ板橋... 足柄山... 日冥... 乃方り今ハ板橋... 足柄山... 日冥...





相列鎌倉之骨

相模

乃村

乃村

三村

子乃山 山名ありつゝふらゆれば地味  
乃ふ山 山の峰実をそもふれし山なり  
あふの山 廣合うればゆりゆり日

後古 秋ふあふの山いづかき越ゆるは橋の實 最長  
八重山 呼子高 ちりりわりの実のふ山と傳り  
若根山 乃あふ山と傳る

乃千史 今秋もあふははらぬ山と傳る  
若根山 伝巨四に坐す

りこけ山 和平可路山 名所小出あり  
檜くし山 若根山の時 志家 乃若山  
たりの山 ちりりわりの山と名所あり

水古の吉野 檜くし山 名所小出あり  
日も山 又日向 大日向

大木とてうり山 乃あふ山と傳る  
竹乃山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る

乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る  
乃あふ山 乃あふ山と傳る 乃あふ山と傳る



たづねたりたゞし傳説分傳るあり  
▲このと ▲あつた ▲中傳るる町  
とく傳るる ▲むあうの川舟渡り  
市上はふり舟より一町も是をたぬる  
と川之とてり

ひし塚か 大つとと廿六丁

町よりこれ小カウラ  
げん乃実を花あり乃橋を廿三丁  
法城より系▲十丁坂▲下 ▲青河系  
一に表乃伝とて今にるるを  
い海乃乃をた名は娘虎伝おとそ  
我乃十丁ふかといとてり 社名の  
化る虎を云付くは中るる

大磯か 小田つとと廿四丁

町よりこれより小磯と並本乃松あり  
志乃長老の伝は云ふふはけ  
小磯乃町よりこれ小橋あり  
西一五丁方小磯あり  
人てつとつとつとつと云切  
五橋あり長十六丁 國府とて  
乃府中とてり町より廿六丁

津乃実を 庚申町よりこれ小  
と云は 傳るる古伝乃実あり川を  
廿三丁並本乃松より海あり  
乃並入は小ありは此  
町よりこれ松あり長十二丁  
小橋あり長廿九丁町よりこれ  
右のくは実本は此  
より松の中とてり海あり右乃  
山乃中は我中村とてり古  
井乃古里あり宿東乃入口は  
川とてりから海り之川下海あり

小田つとと 菅根と三丁廿八丁

右方入は小田系傳の合我  
内小節遠橋あり町よりこれ  
かさ中より左小あり  
石橋ありとてり古伝乃由は  
松山に古岡乃氏とてり  
五山に古岡乃氏とてり  
乃五温泉あり湯あり  
中が五山内あり湯あり海あり

さきく畑と云ふはこれの成りたる穀十部五  
是よりさきくら成りたる本坂白水坂  
さきく及中弁二乃磁石乃坂之是より  
右小三まふのち乾板乃柱状文乃社見  
ゆふそれより程ゆきて乾板乃坂あり  
乃方に成り信ふさふのうらと云ふは  
成りたるは入ヶあり是より今此柱  
状文の右方に成りたるせうが成りたる  
成りたる小川あり

乾板か

三傳と云里世丁

は肩町すきか三傳の内信豆すきか  
小田系北内まがさの成りたる成りたる  
小あり成りたる十町余より成りたる  
乃成りたる甲成りたる成りたる本坂  
▲山甲と云ふ成りたる成りたる成りたる  
あり▲上成りたる下成りたる成りたる  
成りたる成りたる成りたる成りたる  
成りたる成りたる成りたる成りたる

同國名物出所記

茶野大根 茶野の成りたる成りたる成りたる  
大根 成りたる成りたる成りたる

菜胡 成りたる成りたる成りたる  
花 成りたる成りたる成りたる

仁徳に豚

小田系海産 ウミスズメ 日拍漬の梅 日盤の鰯 タビキ

日 豆醋 アミダ 日 菱窓の梅 ムサウ

小田系外郎 遠頂香 ウイロウトウチシカウ 川村材木

盆山 菱石 大つとより出たるのるあり

十乃坂星海柿 日蓮宗北成りたる成りたる

右に様圖以上

大日本東海道 拾又十國之内

伊豆國

下叡三郡東西一日余

白田まぐろと因かほ(まぐろ)と海産  
塩魚乾(魚)と成りたる大中國へ

田敷 二子八百十四丁也

知り多 九万九千三百八十三石

田方 形賀 賀茂 外に大徳三傳極考  
由取考あり

▲伊豆の和名是也 赤木に於ては後河その中  
間より出づる國之故小伊豆に出づる者あり  
田本民等亦依りて伊豆の俗を  
後代に尚國と云ふ者と云ふ 法社一説

豆洲神社之部

三傳大明神社

知り多 三傳宮之立  
社外五百世石

▲祭神 一方 大山 祇命 一宮祀  
列尚 聖澤院

▲弟世三代崇峻天皇此直字 廣成年中  
出現 改曆雜史記 ▲抄曰 伊豆國賀  
茂郡三傳神社 按津西傳下郡三傳社  
伊豆國越智郡大山祇神社は三所ハ  
共ニ一社之 神社考 ▲又云 伊豆三傳  
乃以神ハ伊豆乃三傳に傳ふて以てこれ  
を多る伊豆古史 徳早 冠と書くこれ  
と云ふ 徳因法師とて和名と云ふ

此神社小大以多ありと云ふは此社ハ月上  
神階 貞觀九年七月廿七日 國史  
治承四年十月 源朝躬 田原と云ふ也 此社

箱根神社

社外 二百石  
別當 東福寺金剛院

▲祭神 中社 天照大神 出見也 神社考  
社外  
又 幼形 持現 白和 神王 石鶴王 石鶴  
王及の為人云々 ▲孝徳天皇 天平

貞治年中 三系判用 基 漢月上人  
義平 寺 若子の中 若のり 二り 延と云ふ  
高社 實地 記  
余近く 赤方 友切 凡 七條 社外  
二尺寸  
清和 右力 赤河 熊 是 時 赤 山 右 力 中 右 神  
社 考  
長栄 右力 長 三 尺 四 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力

赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力

赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤木 右力 赤 木 十 八 寸 切 右 力  
赤 木 十 八 寸 切 右 力

伊豆神社

長云 社領 二百石  
別當 三寶院 別當 般若院

爲朝相  
坂田大明神

大徳三三  
竹ノ上ニ有テ在留金四ノ三其林ノ

同國徳宗併欄之記

毫深院

真言

三徳別高  
古伝此石  
伊豆挂沢別高  
古伝此石  
古伝此石

般舟院

真言

古伝此石

修禪寺

真言

古伝此石

圓徳寺

真言

古伝此石  
後光嚴院應安九年建立

最勝寺

真言

古伝十七石  
上松管領  
上宮村

養正院

真言

古伝十七石  
新庄村

普門院

真言

古伝十七石  
修禪寺

圓徳寺

真言

古伝二十石  
修禪寺

養正院

真言

古伝二十石  
小糸村

第一寺

真言

古伝二十石  
舟山村

同國名所古跡之記

若根山

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高  
古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

仲乃小徳

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

仲乃小徳

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

三徳別高

古伝此山  
山ノ北ニ有テ東西南北ノ山  
町ノ中ニ有テ北ノ山

ゆらぎれ橋 高き内を歩むる事

倭臣の駿河に在りて東街道  
に及法倭臣國に在り

但し此の國は甲斐の國に在りて  
乃及此の書に記されたる甲斐の國に在り  
河に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて

倭臣國の地味 駿河國沼津一里

と傳ふる所は其の地味なる事  
此の國に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて  
此の國に在りて此の國に在りて

三枚をとりて此の國に在りて  
海上七里を舟にて舟をとりて  
陸路は舟をとりて舟をとりて  
舟をとりて舟をとりて舟をとりて  
舟をとりて舟をとりて舟をとりて

○倭臣國中より出る名物

▲ 酒 修善寺紙

▲ 三徳曆 良姜

▲ 推草 縮砂 ▲ 赤紙

▲ 八丈徳細 ▲ ちまひ竹

右お膳厨等以上

大日本東海道 旅入て國内

甲斐國 上段に記されし二日余



田代く島より四方定く陽気  
なり一多本流里牛ふる多し中  
國あり

田代 壹万四ふ三町  
知り多 貳十四万二ふ云

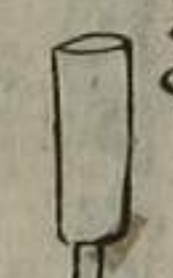
山代 山梨 八代 巨磨  
類多

甲府州勅書支配



父去著 六千云  
大久保紀伴忠学  
本所き川丁

白くさ



馬

組 二百俵 佐々木八十吉

二百俵 團 権十郎



父方より 四ふふ百云  
菅谷山城守政和  
元心まにげんや

中 馬



馬

組 二百俵 榎村金又郎

二百俵 三宅平又郎

甲州國中神社

浅間大明神

八代郡

社以 二百世也云

▲系神 富士権現とあそぶ

一宮記  
雄略天皇此位宇内國より現  
むとこら

二の宮

二ノ宮村 社以百七十云

三の宮

四玉村 日 六十一云

八幡宮	八幡宮	符中八幡	八幡宮	日新宮	又新明神	大宮明神	春日加茂	三浦大明神	唐橋明神	明神	神庄山	恒吉大明神	熊野控現	熊野控現	控現	控現	於曾天神	六所明神
小村	文地武田	府中	石和	甘布	今ノ系	必井村	▲夏庄	下宮地村	市川	橋上村	忠務村	八代	乙系の村	上方村	牛井村			
社領二百七十	同 廿七石	同 廿六石	同 十八石七斗	同 十六石	同 十五石	同 十九石	同 廿石	同 十六石	同 四十一石	同 卅石	同 廿六石	同 十八石	同 卅七石	同 卅石	同 卅四石	同 十一石	同 十一石	同 十三石

甲斐國中 德宗佛摺

德善寺	宮之坊	美豆寺	千年院	七葉山慈樂寺	鏡成寺	法泉寺	永昌寺	惠林寺	系院	内園寺	廣香院	大泉寺	永福寺	佛花院	林泉寺	一蓮寺	玉田寺	新善光寺	
真云	真云	真云	真云	真云	源流	源流	源流	源流	源流	紀川由良流	同家又廣	同家	同家	同家又松茂	同家	同家	小源	同家	
府中	府中	府中	府中	府中	府中	小松山	耳利	松尾村			同家又廣	府中	同家	同家又松茂	同家	同家	小源	府中	
古原 九十九石	古原 卅七石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石	古原 卅石

新善光寺 坊令教及子傳記



小川川と云ふは川より幾同石出

後山寺

後小松院正徳元年  
約内立

正法寺

約内立

甲斐國中名所記

甲斐乃白根

ふいふた云云 桑松 毎の席

小笠原

約と使 小ののめ

後山

山桑乃云 里

山桑

白玉小菰と徳り

板野

白玉小菰と徳り

かきうの山

桑地小野

かきうの山

小笠原乃板野

かきうの山

名不

かきうの山

名不

かきうの山

名不

かきうの山

名不

當國府中名所記

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

府中

中橋と云ふ

甲斐川 あり、二、三、  
もろり、ひや、三、  
平井、三、

平井、三、  
三、  
三、

三、  
三、  
三、

三、  
三、  
三、

三、  
三、  
三、

右甲斐國分

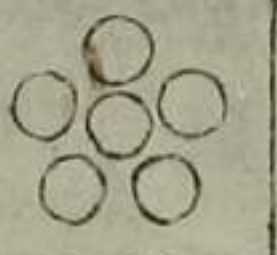
大日本東海道 十六ヶ國の内

駿河國

上、  
山、  
海、  
田、

安、  
志、  
益、  
有、  
彦、

珠、  
駿、  
府、  
中、  
城、  
代、



松、  
平、  
筑、  
前、  
守、  
定、  
澄、

同、  
所、  
町、  
を、  
り、



跡、  
部、  
大、  
膳、  
良、  
綱、



島、  
城、  
前、  
所、  
城、  
主、  
の、  
所、

中、  
所、  
跡、  
所、  
跡、  
所、  
跡、  
所、

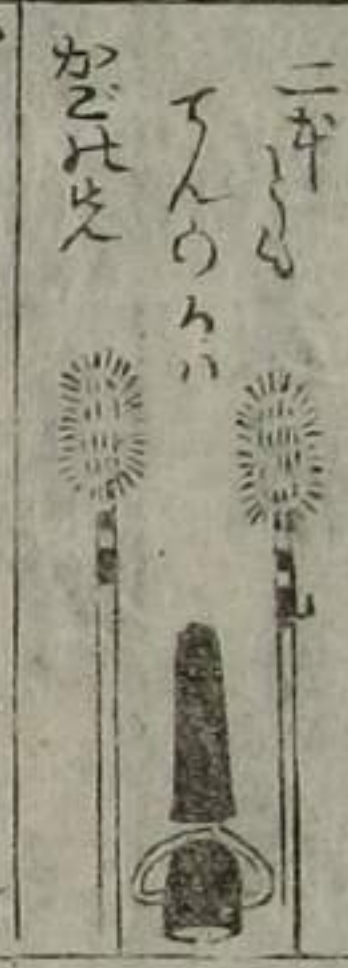
沼津御城主 比年二十九日守



水野出守忠成

家老 古方徳及人 年寄 遠水云々

上辰のいさ角・中々丁



水野大和守忠成



水野家御家系

源忠政

忠成

忠義

安永六ヨリ水野氏承之

田中御城主

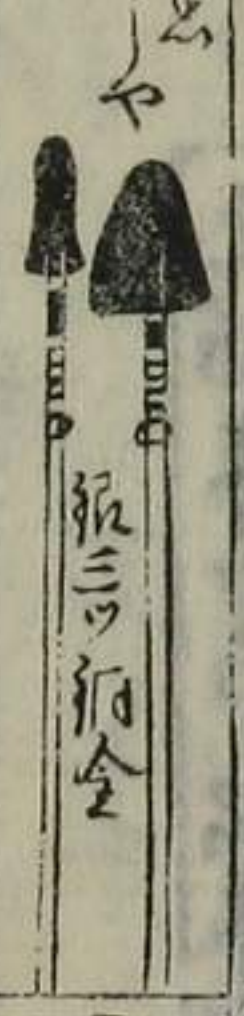


本多忠正

比年十八日

木

二本



上林田庄外・中三河



本多氏御家系

藤原俊正

正寛

享保十辰分

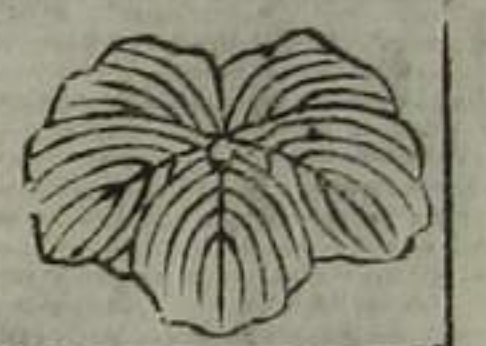
小嶋御城主



松平丹後守信友

比年三十三日

内宮書山左衛門督忠成



庄や ●上小石川 ●下目白	源 らや ●の先	御 婦 内室	押 かこ	＊ 押 かこ
---------------------	----------------	--------------	---------	--------------

松平氏御家系

世良親忠云九男孝良能祖城主  
松平加賀守右衛門尉宗清氏代孫

源正勝

助十郎  
於大板付死

是子尚存至一叔代五  
妻くハ武徳也

信友

丹波守

女子

元禄年中ヨリ松平氏御々

駿河國中神社之記

富士山

第七代孝靈天皇治六年

小初く一夜不寐如くりときく山神ハ  
 平松天皇大同元年不達立雲の山人  
 明神の靈徳有り候物志物く山  
 乃ヨリそれり候不承海島海島山  
 志と併像と列列山とありあり  
 あり八系とく経履反候物として  
 白り小巻く八系と 候物ハ石月精  
 年々六月一日より同十五日と月日  
 定まる候物近江山中乃ハ同日乃  
 雲霧少く候定しるんを候ハ之乃  
 册の一夜不寐守を云は山とあり  
 と云り之四一乃山山乃物あり  
 物ハ化まり候物候物乃何と云  
 なる候物ハ候物ハ

駿河神社

新宮

富士形あり

大山抵乃女木花咲耶娘命也(宮記)

貞觀元年二月廿七日候三位 新階  
 神社乃河大和御守あり 今畧  
 高社ハ近茲年中一富士山云乃神社  
 物傳ハ有る可也

新宮

兩社願

十三百廿石 四

惣社

山田五積三石新文取 社之左近

二百石 越社  
 百九拾二石 越別當  
 百七十七石 福川  
 百三石 浅川  
 八十石 同  
 五十一石 同  
 二拾六石 同

社之 文内  
 社之 村田  
 社之 龍  
 社之 東極  
 社之 築地  
 社之 玄陽坊

富士浅間中宮社 八百六拾七石

二百五石 大文司  
 百八拾六石 越社  
 三百六拾石 佐科

- 同社 尾原
- 同社 大黒
- 同社 八幡宮
- 同社 石川
- 同社 本川

同社 田尻村  
 同社 三徳社  
 同社 三徳社

按此社の人取、東に...  
 天女降臨...  
 小宮云々...  
 林の中...  
 其の...  
 人掛...  
 上の子...  
 其の...  
 其の...  
 其の...



今以之入松原不撤乃より方標小を  
以りまも許木なりとくかど標之保  
乃海多の備陣ありとあり増りくの後以  
煙ありと松原の野を借りてとく乳  
候乃松原はくぐりし小水なりゆき西大  
洋海ありと久徳山候しとののこ徳  
見実田子乃海をたす小なる松林松葉  
を幾多方標とまじりてとく殆ん境  
ふありと撤不天女津登乃極敷とる  
不ありと名せり

明神  
白山権現  
高松権現

東照宮

沼津大明神  
起社山王権現

駿河國中寺院佛閣

文徳寺

聖武天皇坐す所基りし門千石報喜の

知満寺

像と他りくか号と寺知満寺と号す  
久徳山別當寺七石又十石  
寺社帳三久徳寺と名満寺と友寺と名  
故二別記

蓮福寺

六所別當院

久野寺

大善院

法隆寺

泉基院

花陽院

廣源寺

大正寺

大樂寺

佛閣

三浦村 社殿廿五石吉徳寺あり  
相変社 社殿廿五石 社三式寺女満  
社殿廿五石 社三式

久徳三立社殿二十石  
字以 徳音院

沼津社殿二十石  
社三 沼津権現あり

久徳 寺殿 二百石

寺殿 四百石

寺殿 二百石  
一百九十七石 社殿五石  
寺殿 二百石 或八百九十石有  
柏尾村 寺殿 廿二石

寺殿 百石

寺殿 三百石  
富山別當 寺殿 百石

府中 寺殿 廿石

府中 寺殿 五十九石

大善 寺殿 廿石

大正 寺殿 廿石  
大樂 寺殿 廿石  
寺殿 廿石

法見寺 源宗 沖津三 巨敷魚山ト号ス大

乃古本之屋本之是より三保乃夜東  
乃用基之當ち此座小より十七層の栴  
乃古本之屋本之是より三保乃夜東

大石寺 法苑 富士麓上登村 古殿 六十古石

後醍醐天皇御宇開基日興上人也

本門寺 法苑 日所小山 古殿 五十古石

日興上人隱居所ト云日蓮法親 日法上人等

本門寺 法苑 日所西山 古殿 廿古石

妙蓮寺 法苑 日所 古殿 廿古石

久遠寺 法苑 日所 古殿 廿古石

同安上人開基 右富士ト云ト云ト云ト

慶安寺 法苑 又慶安寺ト云 古殿 八古石

長善寺 法苑 古殿 廿古石

張河玉中田徳之助

長子ト云長子ト云長子ト云長子ト云

建康年中中嶋乃長嶋徳会ト云ト云ト

空津乃山 長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云  
長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云  
長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

長嶋乃長嶋ト云長子ト云長子ト云

山後之...  
福...  
...  
...

是より...  
...

三栂...  
...

第一...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

三國とさうふとさうの

正色野 三國とさうふとさうの

田子乃乃

田子乃乃の事

田子乃乃の事 田子乃乃の事 田子乃乃の事

玉藻 藤人

風平乃乃

足高山

足高山の事 足高山の事 足高山の事

浮橋乃乃

浮橋乃乃の事

浮橋乃乃の事 浮橋乃乃の事 浮橋乃乃の事

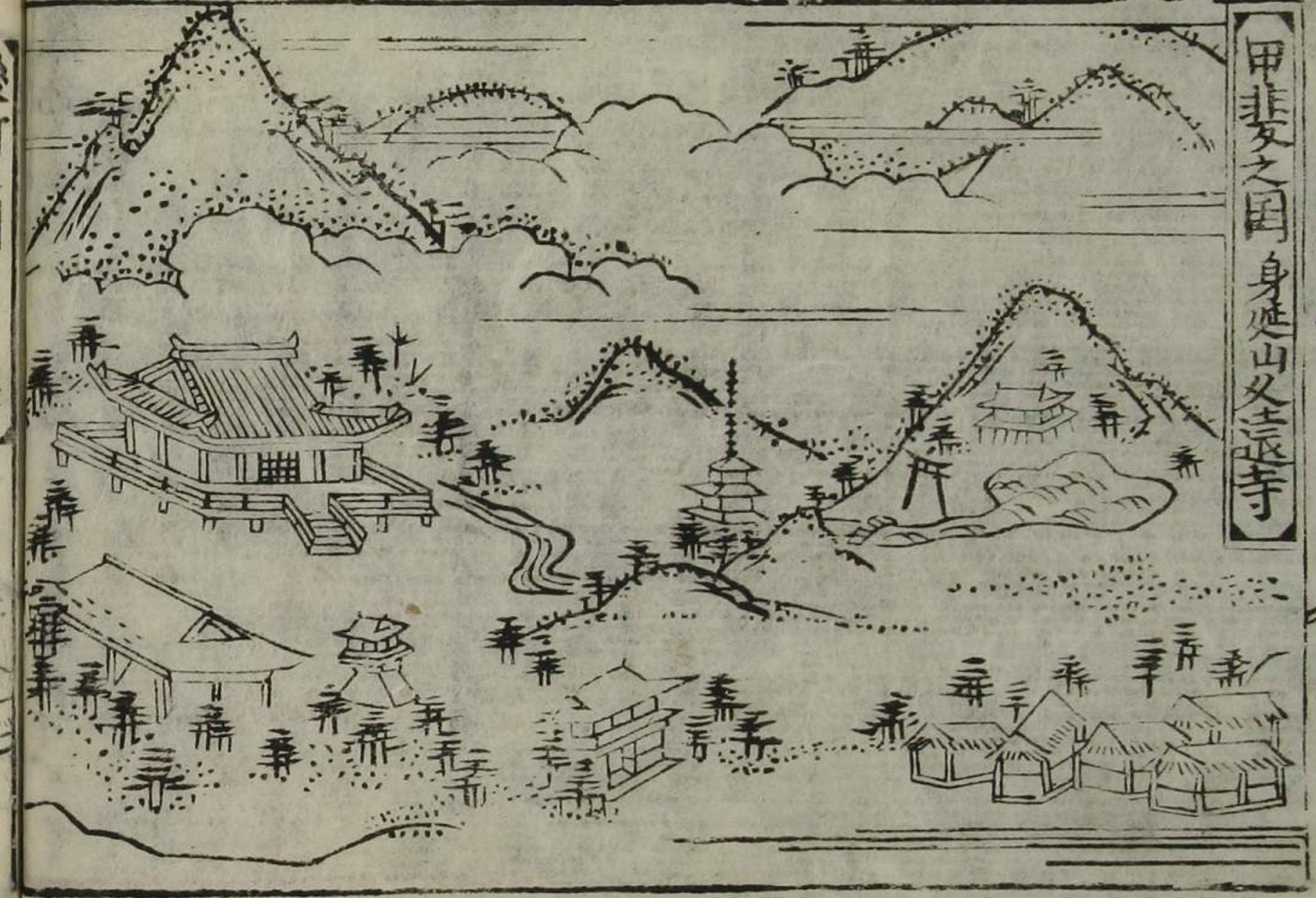
浮橋乃乃の事 浮橋乃乃の事 浮橋乃乃の事

浮橋乃乃の事 浮橋乃乃の事 浮橋乃乃の事

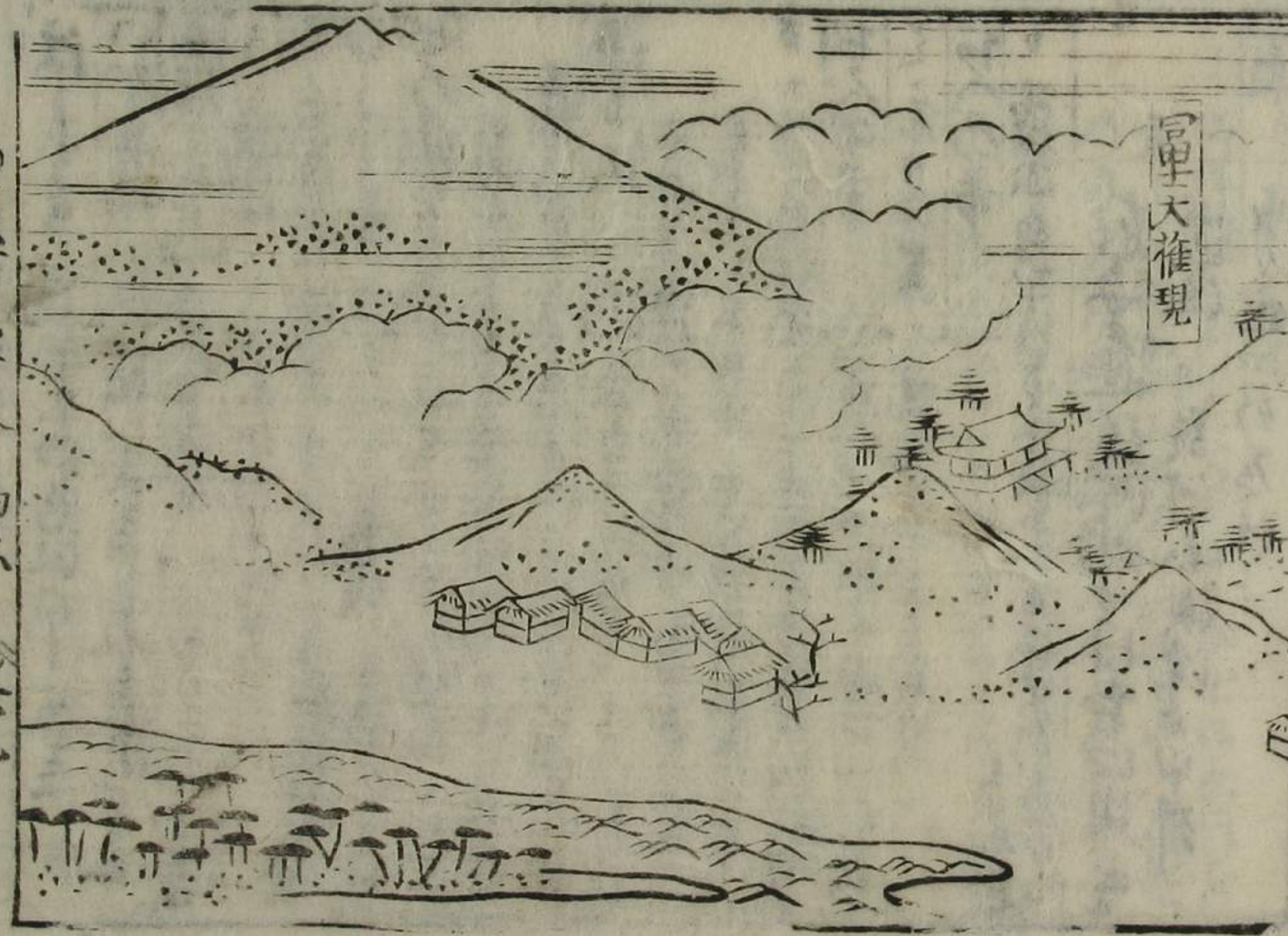
浮橋乃乃の事

珠山各下  
十八

甲斐之國 身延山又遠寺



駿河之國 富士



官里大権現

駿河之國  
日名  
十八

ほし

素和系に同じを

い

松ふき 二股川

う

仙光抄 世に傳りて

せ

仙光抄 世に傳りて

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川

あ

松ふき 二股川



仲津ヶ 獅子原、四里、山乃岩川毎  
 神子原ヶ 百沢、四里、山乃岩川  
 百沢ヶ 百沢、二里、山乃岩川  
 百沢ヶ 百沢、三里、山乃岩川

江尾ヶ 府中、三里、九丁

町方方... 江尾橋去十九里川へ入船を乞より江尾  
 へ舟小舟... 江尾にたれ...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...  
 池と... 吉田... 長沼... 孤嶺...  
 田の上... 府

首源乃... 橋原... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...

府中ヶ 九子、二里、又鞠子、一丁

府中... 九子... 鞠子...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...

志豆横山ヶ 七方、あり、名所、なる、なる

乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...

九子ヶ 志豆、三里、九町

乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...  
 乃たれ... 江尾... 江尾...



は而るせりてとく一踏うら乃難也  
坂乃くぐり口めも地産賣を以てあり  
積あり

長坂 一里廿六町

かり宿の町 八横村八町のまた方  
ありま町 一横村 九つとるそ  
枝は所小せり乃條候とくあり  
條乃りひひは乃名也

長坂 一里

海をより右方一里あり山と云ふ

徳田 一里 田中の城左の方一里あり

徳田 一里

此乃大井川をわたり南に流る  
此乃さういへ海乃才一里乃大河  
末乃名いさひ乃ふふとす

後河國中名物出所之記

紙子

紙子 大井川と云ふ  
餅 大井川の  
久野密掛 十たんま  
大井川

郡

日鏡 徳島郡 三徳松原  
富士若 山手若川 日若若  
丸子石 山手若川 日若若  
府中若丸

右後河國之分上

大日本東海道 十八ヶ國之内

遠江國

上野十四郡 東海二日中  
山川郷里ねまらり  
地厚より七尺 種子小倍又万倍と生れ  
大よ國之 田穀ま万二ふ四百六十四町

- 山名 敷智 山香 引佐 藤玉
  - 長上 長下 周智 雁英
  - 城内 秦系 豊田 佐野
- 知り言 計十八万石

近江始に後海とあり大に五市郡あり  
史をたと改ふ又を以始に後海とあり以國大  
以五市郡分選に遠江にふふをたといふ

淡路松河城主 領分 六千八百石



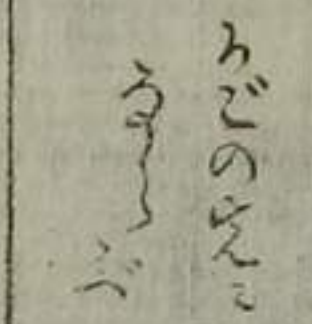
水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石



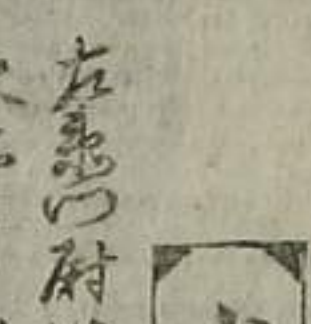
水野越前守忠邦

領分 六万石



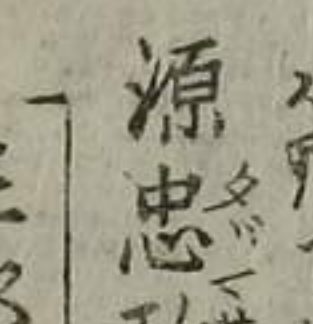
水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石



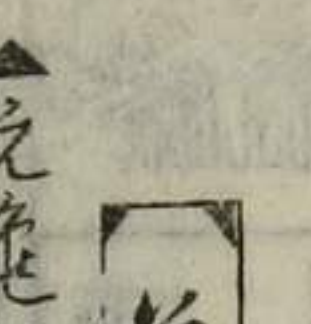
水野越前守忠邦

領分 六万石



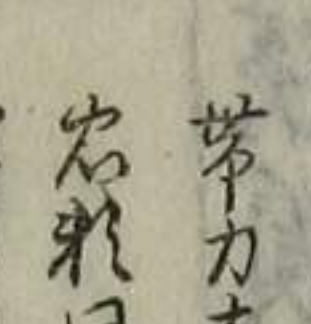
水野越前守忠邦

領分 六万石



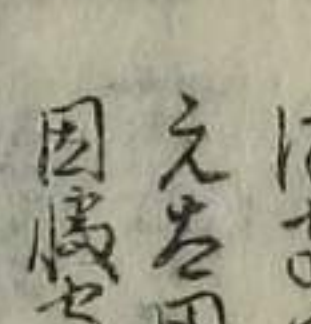
水野越前守忠邦

領分 六万石



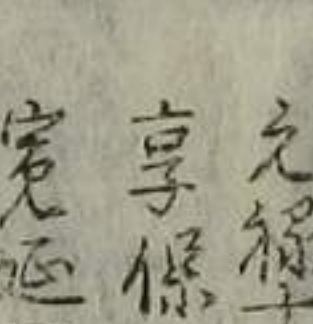
水野越前守忠邦

領分 六万石



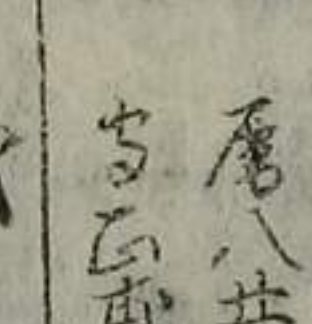
水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石



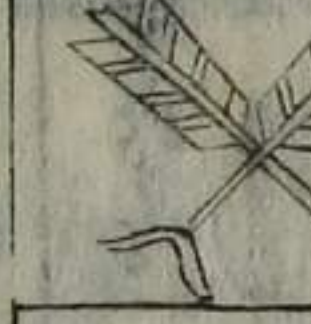
水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石



水野越前守忠邦

領分 六万石

水野氏御家系

左馬頭尉遠政七代小川左衛門尉重房嫡  
水野下村右衛門尉  
源忠政 女三子 右の末  
正邦 親あり 後四位付臣 孫あり

掛川御城主

吉田備後守貞始

領分 六万石

上外三子

中本 下野 下河

吉田備後守貞始

智光



吉田新六郎



吉田氏御家系

源持資

吉田左の右夫

号道隆

資始  
女子

延享三归吉田氏

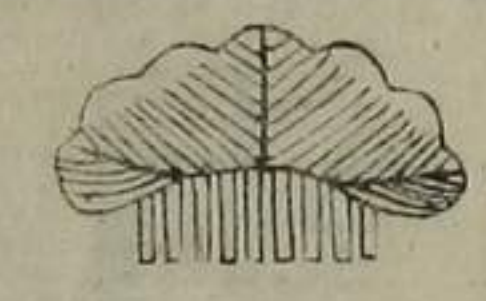
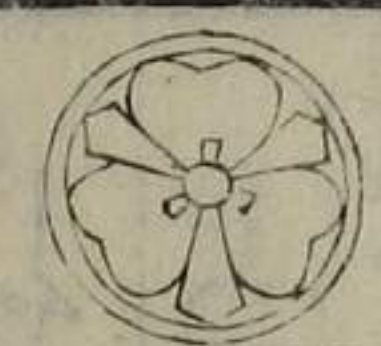
横須賀御城主

氏十八リ

西尾源俊忠

三万石

吉修才



西尾氏御家系

源吉次

忠固

赤城主代

天正十六大須賀平右衛門左衛門松平平右衛門左衛門  
日十八源俊忠の傳文祿二五三萬石  
慶長又松平出羽守忠政之和又松平大將

押印  
白  
人  
引

か  
押

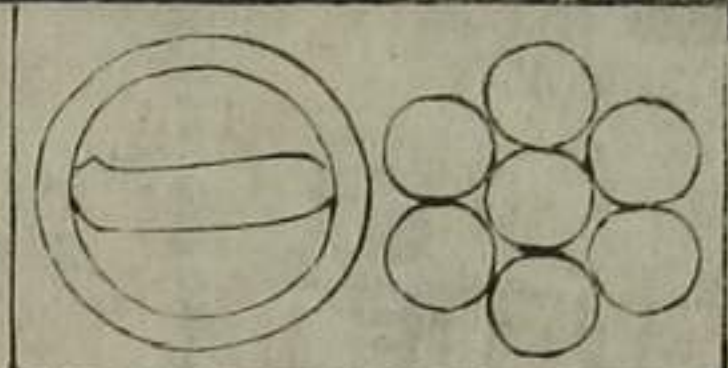
押印  
人  
引

か  
押

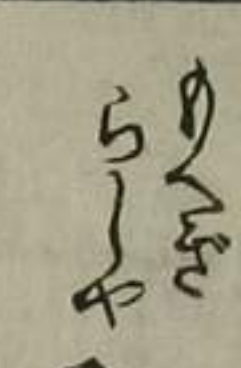
手搦日丹後守重忠日九井上主斗政(四)日  
河内守正利正保二年多伊勢也(大)利(同)新  
子(古)利(長)天和二西尾隱岐守(大)政(以後)代(々)  
以(之)

相良河内主 江戸分 五十五り

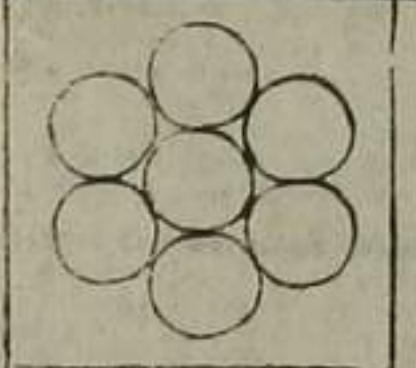
田沼玄蕃政意正 千七百二十  
名勢久右衛門  
一万石 藤原定之進



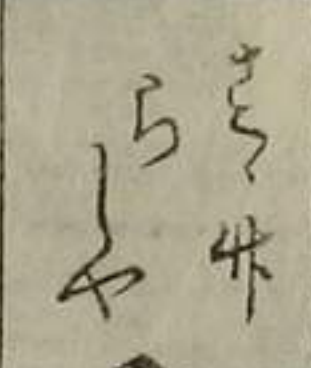
田内室  
市や ●上大名小休  
しき ●下本控所 ●下志ふや



左刀打者貝  
三方(中)くど



柳 田沼中勢少輔意留 千七百七十  
田内室証丹後守座庸叔母  
堀尾方之  
木後花



左刀打者貝  
三方(中)くど

田沼氏河内家系

田沼山陰守重忠之嫡男  
主膳正之次六代孫

源意行 千七百七十  
意留 中勢少輔  
妻(一)く(二)武(三)徳(四)と(五)ら(六)ん(七)ん(八)ん(九)ん(十)ん

意正 千七百七十  
意留 中勢少輔  
女子 柳生世(三)重(四)忠(五)家(六)室

河内以主任國之以才

▲段奥及佐夫親下村文政六年因田沼玄蕃  
政意正接之以後以之

▲遠列神社之記  
河内以主任國之以才

事任社

別為以才三石 天宮社之寺 蓮増院  
天正三年 源家康云由再與 河内一宮  
祭神 大己貴命也(一宮)記  
社記云一名小園神社(二)次(三)明(四)天皇(五)乃  
河内十六年 以(一)出(二)現(三)志(四)多(五)川(六)一(七)より  
以(八)國(九)の一(十)と(十一)崇(十二)め(十三)り(十四)次(十五)作(十六)事(十七)任(十八)世  
以(十九)多(二十)少(二十一)あり(二十二)是(二十三)社(二十四)以(二十五)を(二十六)修(二十七)ま(二十八)る(二十九)死(三十)及  
ぶ(三十一)時(三十二)ハ(三十三)天(三十四)皇(三十五)を(三十六)一(三十七)別(三十八)初(三十九)使(四十)を(四十一)以(四十二)て

主切七早下々々 掃社

奥石戸王子宮 八幡 内宮 外宮  
八王子 六佐子社 飯王子 若神

文徳堂宛流云嘉祥三年七月丙戌幸以  
國事任神 授度又位下一

横須賀神社

祭神三社 社名位名曰才四十二代

文武天皇大室元年九月乙巳所了个

多々之 多和社八市姫命 大山嶽之

小笠社 志尊馬守之 横須賀社

又社大明神 横松 社名三百名

流訪大明神 日下 同 三百名

同社 不守特 同 十名

同社 和月村 同 十七名

同社 同 十名

八幡宮 物田村 同 七十七名

同社 新平村 同 八十八名

同社 日坂 同 幸云云

同社 平尾村 同 世云

同社 廣徳村 同 世云

同社 玉村 社名十八石 林主 源系

同社 中津村 社名十二石 林主 桂之丞

同社 影見村 社名十二石 林主 云八郎

同社 下谷村 社名十八石 林主 天満与

同社 三場村 社名十八石 林主 云八郎

同社 林主吉 社名十八石 林主 云内左

同社 宇志村 社名十八石 林主 云多系

同社 貴谷村 社名十二石 林主 云多系

同社 世平村 社名十四石 林主 云多系

同社 中村 社名十二石 林主 云多系

同社 市野村 社名十一石 林主 云多系

同社 太倉村 社名十一石 林主 孫左衛

同社 前野村 社名十二石 林主 云多系

同社 横山村 社名十一石 林主 云多系

同社 石田村 社名十一石 林主 云多系

同社 石川村 社名十一石 林主 云多系

同社 林谷村 社名十石 林主 云多系

同社 林主 云多系

天王宮 万石村 社名廿三石 林主 云多系

同社 飯田村 社名廿三石 林主 七右卫

同社 山梨町 社名十八石 林主 云多系

同社 高木町 社名十七石 林主 云多系

同社 北西村 社名十石 林主 云多系

同社 下西村 社名十石 林主 云多系

天神宮

足付名社 社殿 廿七石 社主 守心堂  
龜田村 社殿 社主 別當 長福寺

同社

社殿 廿七石 社主 内膳  
菅田村 社殿 社主 社主 山村 十石

社の宮

社殿 廿九石 社主 外祀  
下原村 社殿 社主 社主 長吉

同社

社殿 廿七石 社主 氏太夫  
小橋村 社殿 社主 社主 氏太夫

六所大明神

社殿 廿三石 社主 氏内  
菅田村 社殿 社主 社主 氏内

同社

社殿 廿六石 社主 氏内  
吉川村 社殿 社主 社主 氏内

推之明神

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

白羽大明神

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

同社

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

東照宮

吉列國中法宗佛閣

別當 社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

社殿 廿七石 社主 孫十  
白羽村 社殿 社主 社主 孫十

鴨江寺

真言

後松中寺親寺古殿二百五十石

大福寺

日所

古殿七十石

龍禪寺

日所

古殿五十石

慈喜寺

日所

古殿卅八石

何孫院寺

日所

古殿百石

法福寺

日所

又法福寺アリ 古殿二百五十石

西樂寺

日所

市場村 古殿百石

油山寺

日所

村松村本寺東原 古殿卅七石

岩水寺

日所

岩松村 古殿卅二石

常樂寺

日所

中沢 古殿卅七石

慶何那古

日所

古殿七十石

妙壽院寺

真言

大久保村 古殿卅二石

蓮承寺

天台

一ノ又丁子村 古殿卅石

善門寺

天台

六洲 古殿卅石

梯中坊

天台

古殿八十七石

怒王寺

天台

古殿八十石

可臨寺

曹洞

久野村 古殿卅石

大洞禪院

曹洞

後列寺列三列三ヶ國曹洞一派熱縁 橋立橋園山寺 古殿五十石

瑞雲所あり古乃座の石木乃系橋 あり執事古木あり 二丈中持 世方へ殿十別道是取合乃なり

石雲院

曹洞

坂口勢門山寺又 古殿百五十石

光岳寺

日所

三股村又 古殿卅石

善法寺

日所

後松 古殿七十石

光心寺

日所

白旗 古殿卅石

光水寺

日所

二役 古殿卅石

秋葉寺

日所

赤伏口 古殿卅石

新泉寺

日所

法寺二尺坊とて大天物とあり 古殿卅石

西法寺

日所

坂田寺又飯田寺 古殿卅石

永仁院

日所

多我山 古殿卅石

長如寺

日所

古殿卅石

長松院

日所

真聖 古殿卅石

後寺系忠乃社とて古乃乃門あり 首月通洞川舎と云ふ乃皆後川舎系忠 とり入子細多とて古乃社を所松系 乃成小松とて古乃社を所松系 是乃社ありと云ふ

金剛寺

日所

後松 古殿五十石

修長寺

日所

古殿卅石

龍泉寺

日本

未詳 又寺名ナリ 古殿 卅二石

常唐寺

日本

久保村 古殿

平田寺

海邊

平田村 古殿 卅二石

高廣寺

日本

但方安及云 古殿 卅二石

極樂寺

日本

女文流 極樂寺 古殿 卅八石

德福寺

日本

吉田村 古殿 卅石

寶珠寺

日本

保良村 又保古村ナリ 古殿 卅石

甘露寺

日本

古殿 卅石

妙泉寺

日本

古殿 卅六石

西傳寺

津古

古殿 卅七石

法藏寺

日本

古殿 卅石

權安寺

津古

古殿 卅三石

天然寺

日本

釜川 林光寺 日本 市場

何孫院寺

日本

成務村 古殿 卅六石

教興寺

法云

淡和 又時家ナリ 古殿 卅六石

女興寺

日本

妙傳 古殿 卅六石

妙立寺

日本

妙傳 古殿 卅七石

宵光寺

日本

足付 古殿 卅石

心願寺

日本

釜川 古殿 卅石

心福寺

二向

上山梨 了源寺 二向 釜川

心樂寺

日本

釜川 了源寺 日本 古殿 卅石

心光寺

日本

足付 古殿 卅三石

長興寺

曹洞

中村 古殿 卅石

二福院

山伏

淡和 古殿 卅三石

地福院

日本

契松 古殿 卅三石

觀音院

日本

釜川 古殿 卅三石

高原山

二川乃宿

白次 古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石

白次

古殿

古殿 卅石



天満川 淡松と足付乃布との界小  
之大河之鴨井其の川と云ふ事

足付乃布 凡付布を亦名海に  
流るも松の岸も今も浦ふ事子の甲其流を

不流乃浦 名不流海 橋名松たき川  
亦因と云名不流也

系川 辰川也  
系川也辰川乃其村屋跡と信里人の心とを和

辰川 城也  
名物不流布と云ふ事 多物 里 舊布  
是とい里乃習いと門女も着て布と辰川の布

灯乃浦 辰川より乃程又里より  
東南乃方ふありと 海名を相成  
漆あり灯乃浦大漆乃漆と云舟入と

灯乃浦 漆と云ふ事 灯乃浦と云ふ事 浦より  
から布と云ふ事 漆も出る名物たり  
所乃人乃云ふ事 乃程なり

灯乃浦 灯乃浦乃漆の事と云ふ事 沖のからぬ事なり  
は乃中乃山 日坂より今も其城の中  
坂よりたたむら大木乃松と云ふ事

後系系 名物乃漆は 漆乃 漆屋の  
新也乃懐り 又さよと云ふ事 乃程なり

町名 麻 漆 松 杉 杉 杉 杉  
木のト名 若乃乃乃 漆 漆の漆  
松 杉の松 杉 杉の杉 古里と云ふ事

菊川 年々又越へり 今もなり 乃中乃山  
今も海に 乃程なり 乃程なり 乃程なり

昔南陽縣菊水 漆西岸終命  
今東海道菊川 漆西岸終命  
かき小化りて白又乃下れ 乃程なり

大井川 駿河を流る 乃程なり 乃程なり  
乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり

乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり  
乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり

乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり  
乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり

乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり  
乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり

乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり  
乃程なり 乃程なり 乃程なり 乃程なり

名考辨 八河東の石の敷も及り 名不 寺のありは決と後り

世分川 芳奈 名不 兼松 早瀬とあり 名不 大分川とあり

藤原寺 名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

名考 此の寺のありてを志す 名考 此の寺のありてを志す

そとへ向ふなりとや今もくもそれ  
棒乃ちまきりたはとく棒乃ち枝と可く  
さうき後みうらひたぬれい棒乃ちさうき  
とくいふおろみれとさやんはとく棒  
さうらひさうらひるはとくは棒乃ち  
糸なりととを必要富とゆるけ冥器  
今ふ殺害法は乃ち大達とるん小いよじ

新坂ヨリ

徳川、一里廿九丁

は下よりい解乃名地を君乃出され  
右方に参田八棟乃ほましき(只)名地  
のにおち木乃鴨脚を同方あり  
男(蘇)山女々より山さくまは山より基  
石更けいせとさく又方方小川のこは  
うかの里を井をさるれりまを川  
▲多賀町 ▲成勝村 是方け川にむら

徳川

徳川、二里十六丁

君乃入口新町より出口十九前町と八町  
あり左方に城あり ▲三洲川と云りり十  
町及び右橋あり ▲大津町 ▲藤田町  
は町にふかりしははをふりて湯あり  
たまとの火考色の心ゆるけ大津町  
乃出さるけは河村れおし ▲河田は

▲細田村は(河)さく海なまら右方坂の  
上は新若岩老の市壺あり ▲原川橋は  
向て小原川町と云らぶを感て感くこの村  
左方小(河)壺乃を

伏見井々

見付、一里半

町と河に橋あり長廿七之る ▲河合村  
左方は時代変化あり ▲木原町 右方に  
熱聖地蔵乃社あり ▲平橋町 海乃  
右方(河)壺井と云に所をい所さく(河)壺  
物産地と云人黄公見更り(河)壺に  
居たりと云 ▲さく(河)壺長軍七居二町  
乃く二ヶ野坂三ヶ余と ▲大久保村小坂は

見付ヨリ

淡松、三里七十

君乃右方坂乃上は(河)壺と云町  
乃とく(河)壺切と賣じ(河)壺あり  
町乃右方熱社大乃林乃(河)壺  
一の(河)壺方(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
小書(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
東南小(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺(河)壺  
...

其乃居近少く其後法然上人乃始の  
所近なり生かぐ其乃居乃世小の  
見たりと種々の人等乃りて其乃居に  
とていひれり乃りて其乃居に  
とく忽ち死せりといひれり乃りて西坂  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に  
といふ所乃り乃りて其乃居に

淡松ヨリ

前坂ヨリ二里半十二丁

宕乃右方ニ城ヲ同町右方ニ社ニ云ニ坂  
体乃社ニ右林ノ御ニ世系新田右方ニ  
沼ニニ臺井村右ハ名海ニハ入海ニ淡松  
前坂乃右ハ砂地也云々乃り

舞坂ヨリ

白須川一里毎城ニ其ニ丁

此乃身御ニ之乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ  
此乃身御ニ其乃古乃其乃身御ニ其乃身御ニ

急井ヨリ

白須川一里十丁

町乃川邊乃方ニ淡松乃格の故ニ云々  
山は乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り  
名海乃西ニ淡松乃白砂の西川ニ流レ入  
白須川ヨリ二川、二里十二丁

白須川ヨリ

二川、二里十二丁

町乃川邊乃格ニ云々乃り乃り乃り乃り乃り乃り  
名海乃西ニ淡松乃白砂の西川ニ流レ入  
白須川ヨリ二川、二里十二丁

を列(四内)抄る格物数品

干姜

高麗國産クニシテ粉ナリニ云々乃り乃り乃り乃り乃り乃り

淡松密楮

乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り

白羽楮子

乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り

櫻和布

乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り

乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り

乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り乃り

小笠山ノボリ 一治ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ  
 新坂ノボリ 新坂ノボリ 新坂ノボリ 新坂ノボリ 新坂ノボリ  
 右左川ノボリ 右左川ノボリ 右左川ノボリ 右左川ノボリ 右左川ノボリ

大日本東海道 十八箇國之内

冬河國 冬河 上後八般東河一日本山  
 河多馬く北後一尺  
 回数七千八百四十一

寶飯府 寶飯 寶飯 寶飯 寶飯  
 寶飯 寶飯 寶飯 寶飯 寶飯  
 寶飯 寶飯 寶飯 寶飯 寶飯

知行高三拾二万六千石

一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ  
 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ  
 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ

吉田所城 七十二里

松平信直守信 七万石  
 松平信直守信 七万石  
 松平信直守信 七万石

馬宝納大和書久情味  
 水や 上向柳系 下流川橋町  
 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ 一尾山ノボリ



松平長之助信宝  
 松平長之助信宝  
 松平長之助信宝

二平ノボリ 二平ノボリ 二平ノボリ 二平ノボリ 二平ノボリ  
 二平ノボリ 二平ノボリ 二平ノボリ 二平ノボリ 二平ノボリ

松平氏御家系

信正綱 松平石馬吉夫  
 信正綱 松平石馬吉夫  
 信正綱 松平石馬吉夫

信順 信順 信順 信順 信順  
 信順 信順 信順 信順 信順  
 信順 信順 信順 信順 信順

女子 松平友子 松平友子 松平友子 松平友子 松平友子

前所城主之流

永禄七酒井左衛尉忠次同左衛尉忠次天正十八作田三左衛尉輝政慶長五松平玄蕃忠家清田民部卿忠信同七松平主殿政利定永九水野隼人正右衛尉忠信同保二小笠原忠成忠和同山城守忠和同保三長重之福十久世撰信忠重之定永二牧野俊成同成美同大寺威央正徳二松平信直信祝享保十四松平普賢後信賢判定延二松平信直信復以後之

西尾御城主 八十八り余

松平和泉守乗寛 六万石

今井兼光 杉原康重



旧内室  
 上大名小徳  
 中白子  
 中下川万石所

二平  
 若刀打  
 押地尾  
 白

松平左京亮乗全  
 伴不  
 押地尾  
 白



二平  
 若刀打  
 押地尾  
 白

松平氏御家系

源乘元 松平加賀守  
 妻 尚御主と叔代  
 妻 尚御主と叔代

乗寛 源氏良和家  
 長四佐佐良

乗全 十衣赤鹿  
 松平邦之助  
 松平元吉  
 松平元吉

忠衛 川三良  
 松平新八  
 松平新八

養女 松浦金七良  
 松平河内守親良

乗方 壯之助  
 昌三良

松平氏御家系

昭和元年松平氏継之

岡寄御城主 以天 七十七り



本 幸多忠考 延元 延元 延元

延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元

本

二才ともあざうら 二才ともあざうら 二才ともあざうら



延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元

幸多氏御家系

幸多忠考 幸多忠考 幸多忠考 幸多忠考 幸多忠考

忠考

昭和六年幸多氏継之

延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元

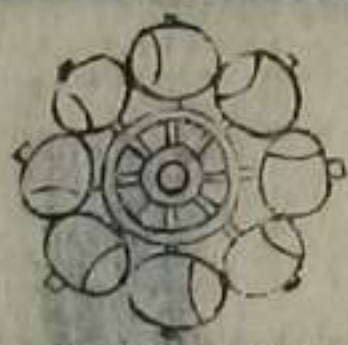
延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元

延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元



延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元

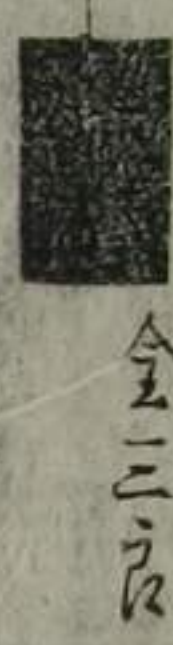
延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元



延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元 延元

出井氏御家系

古井大炊頭後四位少将利猪二男  
 源利長 源氏家系  
 延享四年三月古井氏以之



延享四年三月古井氏以之

幕母御城主 延享四年三月

内藏丹波守政優 赤坂志保

内内室 後友又右



直や 上三田四國町・中本町  
 下石系大河



内内室 附

内藏氏御家系

内藏方より政長二男  
 藤原政晴 延享四年三月

政優 実井伊掃部頭

依命 官延二年集一之

田系御城主 延享四年三月

三宅大侍守康連 丹羽守高

内内室西尾院侍忠因嫡 平山志高



直や 上守巻内外・中袂絶海

宅 押地

延享四年三月





御嫡	御嫡
内室	内室
押	押
か	か

三宅氏御家系

冬及梅ヶ坪以主

三宅正貞

其の御孫以主之御代也  
之臣くハ武隆と云ふ

康直

十六代也  
実沼井程系忠実六男

寛永年中三宅氏以主

奥殿御願主

以主ハ八十リ

松平石見守乗利

一万六千石余

四代有石  
大昭八石

内室松平友宗亮子全娘

大昭八石



御嫡	御嫡
内室	内室
押	押
か	か

松平氏御家系

松平左近右夫直兼二男

源真次

徳政

其の御孫以主之御代也  
今ハハ武隆と云ふ

乗利

石見守

元禄十六ヨリ松平氏以主

西大平御願主

以主ハ七十六リ



大岡紀伊守忠愛

大岡忠愛

大岡忠愛  
大岡忠愛  
大岡忠愛

大岡忠愛  
大岡忠愛

大岡忠愛  
大岡忠愛

大岡氏御家系

大岡氏御家系

大岡氏御家系

大岡氏御家系

大岡氏御家系

大岡氏御家系

忠愛 紀伊守

大岡國中神社之部

大岡國中神社之部  
大岡國中神社之部  
大岡國中神社之部

大岡神社

大岡神社

大岡神社  
大岡神社

大岡神社  
大岡神社

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

大岡宮

八幡宮

社名不詳

日社

小寺村

日 卅二

日社

小寺村

日 卅三

六所大明神

百又十又  
百六十

八面天王社

八面村

日 卅九

日社

上野村

日 十二

日社

上野村

日 十二

日社

上野村

日 十二

神の社

上野村

日 十二

日社

小寺

日 十二

日社

中寺

日 十二

日社

法蓮村

日 十七

吉田大明神

吉田

日 卅

吉田天王

吉田

日 卅

熊野神社

吉田

日 卅六

大奴神社

巨海村

日 十九

大門大明神

日 卅

神戶大明神

日 卅又  
卅又

賀茂大明神

日 百

猪股大明神

日 七百七十  
ある

志云 別当 多口院

日社

りりふ

日 十

楊井大明神

ろろ井

日 又十

田山神社

大里

日 百

宿禰大明神

熊吉町

日 卅

下宮神社

日 卅六

東照宮

あくらに五

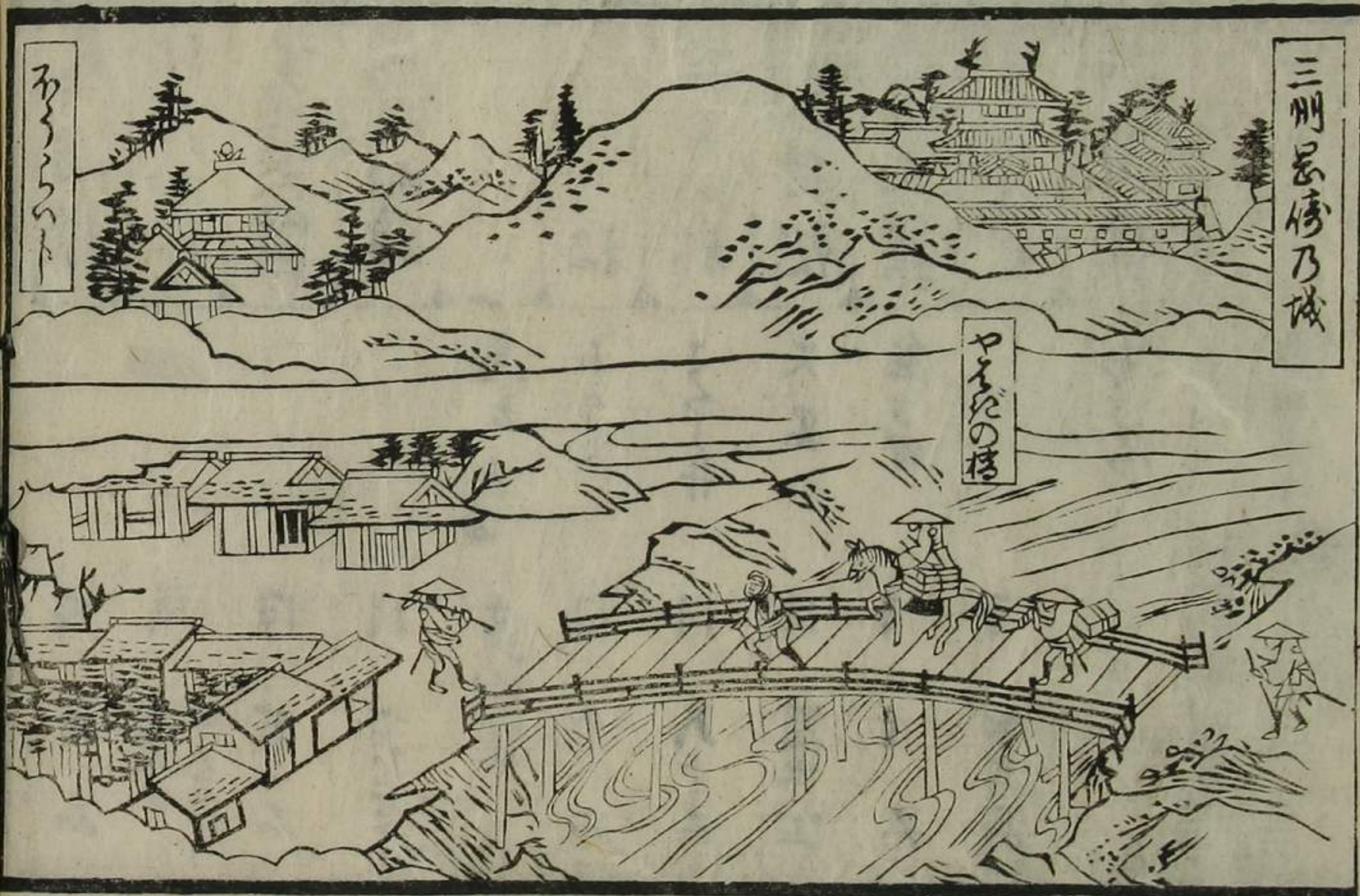
社名七百廿

社傍天台

龍山寺

社名七百廿

三州長修乃城



石ころのト

ヤシの橋

冬列國中諸宗佛閣

風来寺	天台	古殿七百四十五石
高山寺	天台 取山	古殿六百二十五石
真福寺	天台 又 真福	古殿二百七十五石
泉福寺	天台	古殿二百七十五石
林光寺	天台	古殿二百七十五石
高安寺	天台 又 又	古殿二百七十五石
蓮急寺	天台	古殿二百七十五石
法恩寺	天台 又 又	古殿二百七十五石
長久寺	天台	古殿二百七十五石
正宗寺	天台	古殿二百七十五石
真相寺	天台 又 又	古殿二百七十五石
善門寺	天台	古殿二百七十五石
正覚院	天台	古殿二百七十五石
赤岩寺	天台	古殿二百七十五石

慈山院文永八年建立用山聖一圓牌  
長利護氏之再興

圓濟寺	飯家	吉良立	古辰十九石
大蔵寺	飯家	大久保立	古辰十八石
花山寺	日又寺 飯家	長山立	古辰十八石
長久寺	飯家		古辰十七石
惣持寺	飯家	長橋	古辰十七石
松葉寺	飯家	日所	古辰十七石
雲興寺	飯家		古辰十七石
長興寺	飯家	中橋	古辰十七石
長興寺	飯家	大久保	古辰十七石
全久寺	日又寺 飯家		古辰十七石
常光寺	飯家	大渡	古辰十七石
林泉寺	飯家		古辰十七石
新海院	飯家	長橋	古辰十七石
妙嚴寺	飯家		古辰十七石
中光寺	飯家	吉備	古辰十七石
懷真寺	飯家		古辰十七石
大樹寺	飯家		古辰十七石
大林寺	飯家	長橋	古辰十七石
法蔵寺	飯家		古辰十七石
後念寺	飯家		古辰十七石

古辰三十一 東廻 夫法初之古辰河内之町 古辰三十一

大音寺	津去	水戸村	古辰百石
松應寺	津去		古辰百石
高月寺	津去	打平立	古辰百石
万松寺	津去		古辰百石
光徳寺	津去		古辰百石
善生寺	津去	長田村	古辰百石
娘屋寺	津去		古辰百石
崇福寺	津去	中橋村	古辰百石
藤松寺	津去		古辰百石
榎原寺	津去		古辰百石
万徳寺	津去	徳川法正尾所	古辰百石
藤原寺	津去	大渡村	古辰百石
大年寺	津去		古辰百石

冬別名所四條

八橋 名不詳 流の傍に 橋あり 杜あり  
 鴨居の川より 長橋乃宿あり ちりまの宿  
 龜部の中より 東を計り 小川乃方八橋  
 と云村乃沖 小川を南より 小川を北  
 小川を南より 小川を北 橋あり 田舎あり  
 本乃ちのり 八河海より 橋あり 田舎あり  
 西より 昔中乃沢 杜あり 橋あり

後藤の別荘の事... かく編と云ふ... 吾れ社あり... 古くは... 今も...

矢利乃里

八橋乃村... 矢利乃里... 東や... 小菰... 大乃里...

宮地山

宮地山... 二村山... 又... 岩...

又... 岩... 振... 藤...

夜乃里

出豆川

出豆川... 山乃... 小...

細川

細川... 山乃... 小...

麻黄乃屋

麻黄乃屋... 山乃... 小...

夜乃山

夜乃山... 山乃... 小...

と... 山乃... 小...

このの原

尾州守 尾州守とあり 尾州

大屋川

大屋川の河もあふり 尾州

三やがれ池

三やがれ池の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州

尾州の山は 尾州

尾州の山は 尾州

尾州の山は 尾州

尾州の山は 尾州

尾州の山は 尾州





